

# 子育てを 楽しもう

## 地域子育て支援センター (太田第二保育園内)

開館時間 9:00~正午 13:30~15:00  
休館日 土・日・祝日、園の行事のある日  
電話 27-7951  
子育て相談 9:00~16:00(土・日・祝日以外)  
対象 就園前の子と保護者

### (園庭開放)

親子教室のない日に、工作、体操、手遊び、シアターなどを行っています。  
赤ちゃんデー 毎週金曜日  
2カ月~歩く前の子と保護者  
よちよちデー 毎週水曜日  
歩き始めの子と保護者  
てくてくデー 毎週月曜日  
走って遊べる子と保護者  
異年齢の園庭開放 毎週火・木曜日  
0歳~就園前の子と保護者

〔発育測定〕 2日(火)・4日(木)

〔出張保育〕 一前平公園

16日(火)~19日(金)  
22日(月)、24日(水)~26日(金)  
保育士が砂場で待っていますので、お友達を誘って遊びに来てください。  
※10月4日(土)の保育園の運動会では、未就園児のかけこがあります。

## サンサンルーム (総合福祉会館内)

開館時間 9:00~16:30  
休館日 日・祝日  
電話 27-6555  
子育て相談 9:00~16:30  
(平日のみ)

〔おはなし広場〕 毎週火曜日  
午前10時30分~  
毎月第3火曜日は、読み聞かせボランティアの人がお話をしてくれます。  
※30日(火)はお休みします

〔遊びの広場〕 毎週金曜日  
午前10時30分~

〔発育測定〕 10日(水)  
午前10時30分~11時30分

### その他の子育てサロン会場

すくすくルーム (みのかも健康の森) 毎週月・火曜日  
にこにこルーム (津田左右吉博士記念館) 毎週木・金曜日  
※いずれも午前10時~午後3時  
びびよぶルーム (中部台公民館) 毎週水・金曜日  
※午前10時~午後2時

## 加茂野児童館 (加茂野保育園併設)

開館時間 9:00~正午  
13:00~17:00  
休館日 日・祝日  
☆土曜日は、一日開いています  
電話 28-8878  
子育て相談 9:00~17:00  
(日・祝日以外)

〔未就園児対象〕  
なかよしデー 8日(月)・17日(水)  
午前11時~11時45分  
パパザウルス 13日(土)  
午前10時30分~11時30分  
お父さんと一緒に触れ合い遊び。

発育測定 24日(水)  
午前11時~正午  
※読み聞かせは随時行っています

行事のある日でも  
児童クラブ室で  
遊べます

〔小学生対象〕  
囲碁クラブ 毎週土曜日  
午前9時~10時  
リトルクラブ 20日(土)  
午後1時30分~3時  
「映画会」 無料



## ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターとは、子育てを手伝って欲しいと思っているお母さんたち(利用会員)と子育てを手伝いたいと思っている皆さん(サポート会員)が、会員となり、お互いに助け合う組織です。

### ◇サポート内容

- ・保育園、幼稚園などの登園前の預かりと送り
- ・保育園、幼稚園、学童保育などの迎えと帰宅後の預かり
- ・美容院、習い事などへ行ってリフレッシュしたいときの預かり



### ◇利用料金

平日午前7時から午後7時まで 1時間/600円  
その他の時間および土・日・祝日 1時間/700円  
◇申込み こども課窓口へ

問 こども課 内線329



学校訪問 38

太田小学校

マイ、  
スクール



太田小学校6年  
児童会長  
長谷川 優一さん

## みんな仲よし太田小学校

校庭の大銀杏。この木は太田小学校のシンボルです。ずっと昔からぼくたちをみまもってくれています。児童会旗も銀杏が描かれています。児童会では、自分たちの力でみんなのくらしが豊かになるよう、がんばっています。例えば毎年秋には、校庭の銀杏の木に実ったぎんなんを全校で集めます。そしてお世話になった施設や子ども一〇番の家などに贈ったり、また児童会で売ったお金で、みんながほしいものを買ったりします。

また、ぼくたちは「笑顔満さいあったかハートの太田小」というスローガンのもとに、三つの活動を大切にしています。一つ目は、「委員会活動」です。みんなが笑顔になるために、様々なキャンペーンを企画しています。二つ目は、「ボランティア活動の取り組み」です。今年「岩手・宮城内陸地震の義援金を参観日に集め、地域の方に協力していただきました。三つ目は「仲よし遊び」です。毎週金曜日に一年生から六年生までグループに分かれて、一緒に遊びます。だから学年が違ってても声をかけ合い、他の活動でもすぐに協力し合えます。

今、外食産業が生き残りに必死で、居酒屋ではキッズコーナーなどを設け、お子様ランチなどの子ども用のメニューを作っていると報道していました。ここを利用している人の声として、「いろいろな種類のおかずが食べれる」「子どもも大人も楽しめる」。中には、「お茶漬けがあるから離乳食にもなる」となどという声もあり、「お茶漬けが離乳食?」とおばさん世代の間で話題になりました。経済性ばかりが追求され、子どもにとって、この味付けがよいのか、どんな食材が使われているのか、この環境は子どもにとってよいのかなど、大切なことが置き去りにされているような気がしません。

夏休みのお昼ご飯に「コンビニで好きな物を買って食べなさい」と五百円玉を一つ与えられたり、幼稚園児や小学校の低学年児童の夕ご飯が午後9時過ぎだったという現実。本当にこれでよいのでしょうか。とても心配です。

露地栽培されたキュウリやトマトのおいしさ、炊き立ての白ご飯で作ったおにぎり、だしを取って作った味噌汁のおいしさを、子どもたちは知っているのでしょうか?

幼いときに形成された味の記憶は、一生のもので、グルメではなく『本当のおいしいもの』とは何なのか知らせていくことが大人の責任ではないでしょうか。

食品の偽装や、日本の食の自給率など、食に関する話題が尽きません。「生きる力」の源となる食について、家族や地域で話し合ってみませんか。

(文責 川合)

# だんらん

おいしいって、どんな味

第113話

